

## 子供の家幼稚園 2022 年 5 月 31 日 第 1 回子育て講座

### 1. キリスト教教育とは

キリスト教教育とは聖書に基づいて子どもたちの人格形成を行う事。

決して、キリスト教宣教が目的では無い。子どもたちが神様の愛を理解し、自らが欠けがいの無い存在である事を（創世記 1:31）理解する。また、自分と同様神様から愛された、他者をも心から大切に、自らの力を他者の為に惜しみなく用いる事のできる優しい子どもたちを育成する。

保育者は子どもたちに 1 人 1 人に惜しみなく神さんから教えられた愛を与え尽くす。

### 2. 隣人を愛する事とは

「隣人」とは自分以外の他者の事を表す。イエスは私たちに「自分と同じぐらい他者を大切にしてください」と語っている。しかし、「隣人を自分の様に愛してください」の御言葉をじっくり眺めると私たちは、他者を愛する以前に私たち自身を愛さなければならないことに気が付く。私たちは隣人を愛する以前に、自らを愛さなければならない。つまり、自らを自己受容できて初めて、他者を心から愛する事が出来るのである。

### 3. 自らを愛する子ども

私たちは如何にして自らを自己受容する事が出来るのだろうか。それは幼少期に多くの愛を受ける事によってである。子どもたちはお母さんに愛され、また愛する方法を学ぶ。幼少期にあるがままの自分自身を受け入れて貰い、無条件に多く愛された子どもたちは、「安心感と自己肯定」を獲得するのである。「自己肯定」を獲得した子どもたちは、親より与えられた能力を大きく花開かせる事ができる。そして培った能力を自分のためだけでなく他者のために積極的に用いる事のできる大人へと成長するのである。

### 4. まとめ

お子さんたちのあるがままの姿を受け止め、お子さんたちにたくさんの愛を注いで下さい。沢山の愛を受けた子どもたちは、必ず他者の喜びのために生きる存在となり、多くの幸福を得る事ができます。

子供の家幼稚園理事長、飢肥教会牧師 葛井義顕